

オプトアウト文書	単施設研究用
臨床研究承認番号	2-020187-00

作成日： 2020 年 10 月 7 日 (第 1 版)

手稲溪仁会病院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

1. 研究課題名

骨折、骨腫瘍、椎間板ヘルニアにおける Dual Energy CT 装置を用いた物質弁別画像の有用性

2. 研究の目的

本研究は整形外科領域疾患(骨折、骨腫瘍、椎間板ヘルニアなど)において、dual energy computed tomography (DECT) を撮影された患者に対し物質弁別画を作成し、その有用性を検討する。

3. 研究の方法

●対象となる患者さん

2019年1月～2020年12月に手稲溪仁会病院において脊椎のCT撮影を行った患者さん

●研究に用いる試料・情報の種類

- ①カルテ情報 (診断名、性別、年齢、喫煙歴、飲酒歴、骨粗鬆症の有無、身長・体重)
- ②画像データ (CT(物質弁別画像を含む), MRI, 単純写真、RI)

●試料・情報の利用方法

上記カルテ情報を、手稲溪仁会病院診療技術部に集約して解析を行います。採取したデータも、診療の中で得られた情報であり、研究結果は脊椎疾患における新たな診断法として早期発見・早期治療や予後改善に役立つ可能性があります。また、成果を論文や学会で発表することで、この成果を踏まえ、追加の研究へ発展させていくことが期待できます。この研究のために患者さんに新たな検査を行ったり、経済的負担をかけたりすることはありません。

●研究期間

実施許可日～2021 年 12 月 31 日

4. 個人情報の取り扱い

本研究で使用するデータの個人情報は、データ提供先医療機関のプライバシーポリシーから、個別の臨床研究の情報の開示を同意者に対して行うことが困難なため、システム情報管理者により連結不可能匿名化した状態で提供を受け、個人を識別できないようにする。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

手稲溪仁会病院 放射線診断科 担当医師 児玉 芳尚

〒006-8555 札幌市手稲区前田 1 条 12 丁目 1-40

TEL：011-681-8111 (代表) FAX：011-685-2196

当院における研究責任者：手稲溪仁会病院 診療技術部 中島 広貴